

平成28年1月25日に産業建設委員会を開催し、所管する事務事業の調査を次のとおり行いました。

・総社市都市計画マスタープランの見直しについて

～内容～

平成20年3月に作成した『総社市都市計画マスタープラン』の見直しについて、前回（平成27年10月21日）の所管事務調査以降変更したものについて当局から説明があり、調査を行いました。

～質疑～

問：豪溪駅、日羽駅周辺を活用すべきと考えるがどうか。

答：豪溪駅、日羽駅周辺は、小さな拠点として位置付けている。

問：見直しで、新たに加えたものに総合的な空き家対策とあるが、どのようなことを考えているのか。

答：空洞化していく中心部をどのように濃密にしていくかということで、位置付けている。

・そうじゃ^{あきんど}商人応援事業について

～内容～

総社市内で空き店舗等を改修し創業する者に対して補助金を交付する事業について、当局から説明があり、調査を行いました。

～質疑～

問：今の段階で、やりたいという店舗はあるのか。

答：3店舗ある。

問：創業支援となっているが、すでに創業している者が空き家に移る場合は対象になるのか。

答：対象となる。